

## 開発行為変更許可申請書

### 開発行為変更許可申請書記入要領

(提出先)  
平塚市長

① 年 月 日

届出者 住所  
氏名 ②  
電話番号

① 提出年月日を記入してください。

② 開発許可申請者と同一です。

③ 当該申請書の備考欄を参照のうえ記入してください。

④ 開発許可書に記載されている許可年月日及び許可番号を記入してください。

※ 添付図書は、変更の内容を明示する書類・図面が必要となりますが、変更の内容によって異なることから、開発指導課の窓口で協議してください。

※ 提出部数は、正本1部  
副本1部 の合計2部提出してください。

都市計画法第35条の2第2項の規定により、次のとおり開発行為の変更の許可を申請します。

開発行為の変更の概要	開発区域に含まれる地域の名称	平塚市
	開発区域の面積	m <sup>2</sup>
	予定建築物等の用途	
	工事施工者の住所及び氏名	
	自己の居住の用に供するもの 自己の業務の用に供するもの 及びその他のものの別	
	法第35条の2第4項において 準用する法第34条の該当号 及び該当する理由	
	③ その他必要な事項	
開発許可の許可年月日及び番号	④ 年 月 日	平塚市指令(開)第 号
変更の理由		
※ 手数料欄		

- 備考
- ※印の欄には、記入しないでください。
  - 法第35条の2第4項において準用する法第34条の該当号及び該当する理由の欄には、申請に係る開発行為の変更が市街化調整区域内において行われる場合に記入してください。
  - その他必要な事項の欄には、開発行為の変更を行うことについて、農地法その他の法令による許可、認可等を必要とする場合には、その手続の状況を記入してください。
  - 開発行為の変更の概要（その他必要な事項を除く。）の欄については、変更前及び変更後の内容がわかるように対照させて記入してください。
  - 第3条各号に掲げる次の図書のうち、その内容が変更となるものを添付してください。
    - 開発区域の土地の登記事項証明書等
    - 開発区域が明示されている土地の公図の写し
    - 設計概要書（第2号様式）
    - 実測図に基づく開発区域内の公共施設の新旧対照図
    - 申請者の資力及び信用に関する申告書（第3号様式）
    - 工事施工者の能力に関する申告書（第4号様式）
    - その他、市長が必要と認める書類